

作成日 2023年 5月 25日  
改定日 年 月 日

## 安全データシート

### 1 製品及び会社情報

製品の名称 : シンプルパック アンモニウム  
 製品コード : 080520-330  
 会社名 : 柴田科学株式会社  
 住所 : 埼玉県草加市中根 1-1-62  
 担当部門 : 品質保証部  
 電話番号 : 048-931-7276  
 FAX 番号 : 048-931-0563  
 推奨用途及び使用上の制限 : 検水中のアンモニウム濃度の簡易測定

### 2 危険有害性の要約

#### GHS 分類

物理化学的危険性	自己反応性化学品	タイプ G
健康有害性	急性毒性(経口)	区分 4
	皮膚腐食性/刺激性	区分 2
	眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	区分 1
	特定標的臓器毒性(単回ばく露)	区分 1(呼吸器系)
	特定標的臓器毒性(単回ばく露)	区分 2(全身毒性)
環境有害性	水生環境有害性 短期(急性)	区分 2
	水生環境有害性 長期(慢性)	区分 2

上記で記載がない危険有害性は、区分に該当しないか分類できない。

#### GHS ラベル要素

##### 絵表示



注意喚起語	危険
危険有害性情報	飲み込むと有害 皮膚刺激 重篤な眼の損傷 呼吸器の障害 全身臓器の障害のおそれ 水生生物に毒性 長期継続的影響により水生生物に毒性

## 注意書き

### [安全対策]

保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。  
 粉じん、ヒュームを吸引しないこと。  
 取扱い後はよく手を洗うこと。  
 屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。  
 製品の使用時には飲食、喫煙はしないこと。  
 環境への放出を避けること。

### [応急措置]

吸入した場合、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。  
 気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。  
 皮膚に付着した場合、直ちに汚染された衣類をすべて脱ぎ、皮膚を流水又はシャワーで洗うこと。  
 汚染された衣類を再使用する場合には洗濯すること。  
 眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。  
 飲み込んだ場合、口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。医師に連絡すること。  
 ばく露又はその懸念がある場合、医師の診断、手当てを受けること。  
 漏出物は回収すること。

### [保管]

施錠して保管すること。

### [廃棄]

内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務を委託すること。

## 3 組成及び成分情報

### 化学物質・混合物の区別 混合物

化学名又は一般名	濃度又は濃度範囲	化学式	官報公示整理番号		CAS 番号
			化審法	安衛法	
還元剤 (サリチル酸ナトリウム)	<85%	HOC6H4CO2Na	(3)-1639	既存	54-21-7
水酸化カルシウム	<15%	Ca(OH)2	(1)-181	既存	1305-62-0
塩素剤(1,3-ジクロロ-1,3,5-トリアジン-2,4,6(1H,3H,5H)-トリオン=ナトリウム塩)	<10%	C3Cl2N3NaO3	(5)-1043	既存	2893-78-9

### 製品全体の構成

化学名又は一般名	濃度又は濃度範囲	CAS 番号
<b>【容器部分】</b>		
パック(低密度ポリエチレン)	<95%	非公開
<b>【試薬部分】</b>		
還元剤 (サリチル酸ナトリウム)	<5%	54-21-7
水酸化カルシウム	<1%	1305-62-0
塩素剤(1,3-ジクロロ-1,3,5-トリアジン-2,4,6(1H,3H,5H)-トリオン=ナトリウム塩)	<1%	2893-78-9

## 4 応急措置

### 吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。  
 直ちに医師に連絡すること。

皮膚に付着した場合	直ちに汚染された衣類をすべて脱ぎ、皮膚を流水又はシャワーで洗うこと。 皮膚を速やかに洗浄すること。 水と石鹼で洗うこと。 直ちに医師に連絡すること。 汚染された衣類を再使用する場合には洗濯すること。
眼に入った場合	水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用している場合に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 直ちに医師に連絡すること。
飲み込んだ場合	口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。医師に連絡すること。 ばく露又はその懸念がある場合は、医師の診断、手当てを受けること。
応急措置をする者の保護に必要な注意事項	救助者は、状況に応じて適切な保護具を着用する。

## 5 火災時の措置

適切な消火剤	粉末消火剤、二酸化炭素、散水。
使ってはならない消火剤	情報なし
火災時特有の危険有害性	火災時に刺激性、腐食性及び/又は毒性のガスを発生するおそれがある。 消火水や希釈水は腐食性及び/又は毒性があり汚染を引き起こすおそれがある。 吸入すると有害となるおそれがある。 接触により皮膚や眼に炎症を起こすおそれがある。
特有の消火方法	危険でなければ火災区域から容器を移動する。 容器内に水を入れてはいけない。
消火を行う者の特別な保護具及び予防措置	自給式呼吸器(SCBA)を着用する。 防火服は火災時に限られた防護をするに過ぎない。

## 6 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置	直ちに、全ての方向に適切な距離を漏洩区域として隔離し、関係者以外の立ち入りを禁止する。 風上に留まる。 低地から離れる。 立ち入る前に、密閉された場所を換気する。 作業者は適切な保護具(「8 ばく露防止及び保護措置」の項を参照)を着用し、眼、皮膚への接触や吸入を避ける。
環境に対する注意事項	河川等に排出され、環境へ影響を起こさないように注意する。 環境中に放出してはならない。 排水溝、下水溝、地下室あるいは閉鎖場所への流入を防ぐ。
封じ込め及び浄化の方法及び機材	危険でなければ漏れを止める。 除去後、汚染現場を水で完全に洗浄する。

## 7 取扱い及び保管上の注意

取扱い 技術的対策	「8 ばく露防止及び保護措置」に示す設備対策を行い、保護具を着用する。
--------------	-------------------------------------

安全取扱注意事項	妊娠中、授乳中は接触を避けること。 接触、吸入又は飲み込まないこと。 取扱い後はよく手を洗うこと。 屋外又は換気の良い区域でのみ使用すること。 環境への放出を避けること。
接触回避	防護対策が不十分な場所での「10 安定性及び反応性」に示す混触危険物質との接触を避ける。
衛生対策	汚染された保護衣は洗濯後使用する。取扱い後はよく手を洗うこと。
保管	
安全な保管条件	屋内で保管する。安全に取り扱うために必要な採光、照明及び必要に応じ換気装置を設置する。 容器は密閉して保管すること。 施錠して保管すること。
安全な容器包装材料	国連輸送法規で規定されている容器を使用する。 最初の容器内でのみ保管すること。
混触危険物質	酸化剤、可燃物。「10 安定性及び反応性」を参照。

## 8 ばく露防止及び保護措置

化学名又は一般名	管理濃度	許容濃度(ばく露限界値、生物学的ばく露指標)	
		日本産衛学会	ACGIH
還元剤 (サリチル酸ナトリウム)	未設定	未設定	未設定
水酸化カルシウム	未設定	未設定	TWA 5mg/m3
塩素剤(1,3-ジクロロ-1,3,5-トリアジン-2,4,6(1H,3H,5H)-トリオン=ナトリウム塩)	未設定	未設定	未設定

設備対策	本製品を貯蔵ないし取扱う作業場には洗眼器と安全シャワーを設置すること。
保護具	
呼吸器の保護具	適切な防塵マスク、簡易防塵マスクを着用すること。 必要に応じて呼吸用保護具を使用する。
手の保護具	適切な保護手袋を着用すること。
目の保護具	保護メガネ、ゴーグル
皮膚及び身体の保護具	適切な保護衣、顔面用の保護具を着用すること。 不浸透性の保護衣(長袖)を着用すること。

## 9 物理的及び化学的性質

物理状態	固体、結晶状粉末。 約0.1g 個包装。 ポリエチレンパックに封入。
色	白色
臭い	塩素臭
融点/凝固点	データなし
沸点、初留点及び沸騰範囲	データなし
可燃性	データなし
爆発下限及び爆発上限界 /可燃限界	データなし
引火点	データなし

自然発火点	データなし
分解温度	データなし
pH	pH11~13
動粘性率	データなし
溶解度	水に可溶
n-オクタノール／水分配係数 (log 値)	データなし
蒸気圧	データなし
密度及び／又は相対密度	データなし
相対ガス密度	データなし
粒子特性	データなし

## 10 安定性及び反応性

反応性	強酸化剤と反応する。
化学的安定性	通常の取り扱い条件では安定である。光、湿気により変質する。
危険有害反応可能性	水溶液は金属を腐食し、爆発性の水素ガスを発生する恐れがある。
避けるべき条件	日光、熱、湿気。
混触危険物質	強酸化剤、酸、金属、二酸化炭素。
危険有害な分解生成物	一酸化炭素、窒素酸化物、ハロゲン化物、次亜塩素酸。

## 11 有害性情報

急性毒性 (経口)	成分の急性毒性値は、サリチル酸ナトリウム 1200mg/kg、1,3-ジクロロ-1,3,5-トリアジン-2,4,6(1H,3H,5H)-トリオン=ナトリウム塩 1823mg/kg、水酸化カルシウム 7340mg/kg であり、混合物の急性毒性値が 1367mg/kg のため、GHS:区分4「飲み込むと有害」に該当する。
(経皮)	データ不足のため分類できない。
(吸入:粉塵、ミスト)	データ不足のため分類できない。
(吸入 : 蒸気)	データ不足のため分類できない。
皮膚腐食性/刺激性	1,3-ジクロロ-1,3,5-トリアジン-2,4,6(1H,3H,5H)-トリオン=ナトリウム塩、水酸化カルシウムが区分2、濃度限界(10%)以上のため、GHS:区分2「皮膚刺激」に該当する。
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	水酸化カルシウムが区分1、成分濃度の合計が濃度限界(3%)以上のため、GHS:区分1「重篤な目の損傷」に該当する。
呼吸器感作性又は皮膚感作性	データ不足のため分類できない。
生殖細胞変異原性	データ不足のため分類できない。
発がん性	データ不足のため分類できない。
生殖毒性	データ不足のため分類できない。
特定標的臓器毒性 (単回ばく露:呼吸器)	成分濃度が濃度限界(1%)以上の区分1の成分は水酸化カルシウム(呼吸器系)であるため、GHS:区分1「呼吸器系の障害」に該当する。(区分3(気道刺激性)を標的臓器(呼吸器)に含めた。)
特定標的臓器毒性 (単回ばく露:全身毒性)	成分濃度が濃度限界(1%)以上の区分2の成分は1,3-ジクロロ-1,3,5-トリアジン-2,4,6(1H,3H,5H)-トリオン=ナトリウム塩(全身毒性)であるため、GHS:区分2「全身臓器の障害のおそれ」に該当する。

特定標的臓器毒性  
(反復ばく露)

データ不足のため分類できない。

誤えん有害性

データ不足のため分類できない。

## 12 環境影響情報

### 生態毒性

水生環境有害性  
短期(急性)

1,3-ジクロロ-1,3,5-トリアジン-2,4,6(1H,3H,5H)-トリオン=ナトリウム塩が区分1、区分1の成分濃度×毒性乗率×10の濃度合計が濃度限界(25%)以上のため、GHS:区分2「水生生物に毒性」に該当する。(本混合物の成分10%については水性環境有害性が不明である。)

水生環境有害性  
長期(慢性)

1,3-ジクロロ-1,3,5-トリアジン-2,4,6(1H,3H,5H)-トリオン=ナトリウム塩が区分1、区分1の成分濃度×毒性乗率×10の濃度合計が濃度限界(25%)以上のため、GHS:区分2「長期継続的影響により水生生物に毒性」に該当する。(本混合物の成分10%については水性環境有害性が不明である。)

残留性・分解性

データなし

生体蓄積性

データなし

土壌中の移動性

データなし

オゾン層への有害性

当該物質はモントリオール議定書の附属書に列記されていない。

## 13 廃棄上の注意

残余廃棄物  
/汚染容器及び包装

廃棄においては関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと。焼却炉で少量ずつ焼却処理するか、都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。廃棄物の処理を委託する場合、処理業者等に危険性、有害性を十分告知の上処理を委託する

## 14 輸送上の注意

### 国際規則

#### 陸上輸送 (ADR/RID)

国連番号

2465

品名

Dichloroisocyanuric acid, dry

国連分類

5.1

容器等級

II

海洋汚染物質

該当

#### 海上輸送 (IMDG)

国連番号

2465

品名

Dichloroisocyanuric acid, dry

国連分類

5.1

容器等級

II

海洋汚染物質

該当

#### 航空輸送 (IATA)

国連番号

2465

品名

Dichloroisocyanuric acid, dry

国連分類

5.1

容器等級

II

国内規制	
陸上規制情報	非該当
海上規制情報	船舶安全法の規定に従う。
航空規制情報	航空法の規定に従う。
特別の安全対策	輸送の前に容器の破損、腐食、漏れ等のないことを確かめる。 輸送に際しては、直射日光を避け、容器の破損、腐食、漏れを生じないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。 食品や飼料と一緒に輸送してはならない。 他の危険物のそばに積載しない。 他の危険物や燃えやすい危険物に上積みしない。 重量物を上積みしない。
緊急時応急措置指針番号	140：塩素剤

## 15 適用法令

労働安全衛生法	名称等を通知すべき危険物及び有害物(法第57条の2、施行令第18条の2第1号、第2号別表第9)(水酸化カルシウム) 名称等を表示すべき危険物及び有害物(法第57条第1項、施行令第18条第1号、第2号別表第9)(水酸化カルシウム)
化審法	優先評価化学物質(法第2条第5項)(1,3-ジクロロ-1,3,5-トリアジン-2,4,6(1H,3H,5H)-トリオン=ナトリウム塩)
廃棄物処理法	特別管理産業廃棄物(法第2条第5項、施行令第2条の4第3号)(廃アルカリ)(pH12.5以上のもの)
危険物船舶運送及び貯蔵規則	酸化性物質類・酸化性物質(危規則第3条危険物告示別表第1)(1,3-ジクロロ-1,3,5-トリアジン-2,4,6(1H,3H,5H)-トリオン=ナトリウム塩)
航空法	酸化性物質類・酸化性物質物質(施行規則第194条危険物告示別表第1)(1,3-ジクロロ-1,3,5-トリアジン-2,4,6(1H,3H,5H)-トリオン=ナトリウム塩)
海洋汚染防止法	有害液体物質(Z類物質)(施行令別表第1)(水酸化カルシウム)
化学物質排出管理促進法	非該当

## 16 その他の情報

参考文献	NITE GHS 分類公表データ 経済産業省 GHS 混合物分類判定システム EU CLP Regulation, Annex VI RTECS ECHA Registered substances Database サリチル酸ナトリウム 富士フィルム和光純薬 安全データシート W01W0119-0314 JGHEJP 1,3-ジクロロ-1,3,5-トリアジン-2,4,6(1H,3H,5H)-トリオン=ナトリウム塩 富士フィルム和光純薬 安全データシート W01W0119-1166 JGHEJP 水酸化カルシウム 関東化学 安全データシート 07069
------	--

記載内容は、一般に入手可能な情報及び自社情報に基づいて作成しておりますが、現時点における化学又は技術に関する全ての情報が検討されているわけではありませぬので、いかなる保証をなすものではありません。又、注意事項は、通常の取り扱いを対象としたものであります。特殊な取り扱いの場合には、この点のご配慮をお願いします。